



# 1. 城陽市中小企業低利融資申込書 (申込人→金融機関)



融資申込日：令和 年 月 日

城陽市長 あて

(太線で囲まれた部分のみ記入してください。)

申 込 人	住 所※	〒□□□-□□□□	TEL ( ) -
			携帯 ( ) -
			FAX ( ) -
法 人 名 及 び 代 表 者 名 又 は 氏 名 及 び 屋 号 (生年月日)	フリガナ		(業 種)
		Ⓜ (明・大・昭・平・令 年 月 日生)	(法人設立年月日) 明・大・昭・平・令 年 月 日
申 込 金 額	万円 (うち設備資金 万円)		
資 金 使 途 (主な用途)	1 運転資金 2 設備資金 3 運転・設備資金 ( ) ※人件費、仕入資金、機械購入など具体的な事由を記入してください。		期間 年 ヲ月 (うち据置 ヲ月)

※個人事業者の場合は代表者が住民登録している住所、法人事業者の場合は登記している本店(又は支店)の所在地を記入してください。

## 2. 中小企業融資制度に係る確認表 (金融機関使用)

確 認 項 目	確 認 印
① 城陽市内に1年以上住所がある。(個人は住民登録、法人は市内に本店又は支店を登記していること)	
② 1年以上継続して事業を営んでいる。	
③ 市税を滞納していない者。(完納証明書にて確認)	
④ 信用保証委託申込書の提出	
⑤ 中小企業融資保証料補給申込書兼宣誓書Ⓜの記入	
⑥ 京都信用保証協会あて情報提供の同意書及び金融機関あて情報提供の同意書Ⓜ	
⑦ 借換の場合、既往融資(平成27年3月31日以前の融資申込分)の現残額が当初融資額の2分の1以下である。	
借換の場合、既往融資(平成27年4月1日以降の融資申込分)の現残額が当初融資額の3分の1以下である。	

◎必ず添付いただく書類(確認いただき□にレ印をつけてください)

【共通】 □市税の完納証明書 □信用保証委託申込書

【法人の場合】 □商業登記簿謄本 □定款(写) □決算書(勘定科目明細)直近2期分(写)

【個人の場合】 □住民票 □確定申告書直近2期分(写)

※『設備資金の場合』は上記に加えて、□設備計画書・□見積書又は契約書・□カタログ・□家主の承諾書などが必要

\*必要に応じ添付いただく書類(添付書類は□にレ印を付けてください)

□許認可書(写) □試算表(直近月) □資金繰表 □不動産登記簿謄本(写)

□賃貸契約書(写) □現在借入中の融資の返済予定表(全てのものの写)

取扱金融機関担当者署名捺印  
 担当者氏名 \_\_\_\_\_ Ⓜ

1. 2及び中小企業融資保証料補給申込書兼宣誓書(B用紙)記入後、A用紙(写)・B用紙・住民票(個人事業者の場合)・商業登記簿謄本(法人事業者の場合)・完納証明書を添付して城陽市商工観光課へ提出(郵送の場合は〒610-0195 住所記載不要)してください。

## 3. 貸付実行報告書 (金融機関→城陽市商工観光課)

令和 年 月 日

城陽市長 あて

城陽市中小企業低利融資について、次のとおり実行しましたので報告します。

貸付金額	万円 (うち設備資金 万円)		貸付金利	%
貸付期間	令和 年 月 日から	令和 年 月 日まで	カ月	(うち据置 カ月)
返済方法	令和 年 月 日から 毎月 日			
毎月の返済額	円 × ( ) 回	最終月の返済額	円 × 1 回	

(取扱金融機関名)

銀行・信用金庫

本店・支店

押切印

3を記入後、本用紙を城陽市商工観光課へ提出(郵送の場合は〒610-0195 住所記載不要)してください。 J-Ver. R2.4